

(様式 9)

(収集運搬業者用)

令和 8 年 7 月 15 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年度	
会 社 名	木下建設株式会社	
住 所	〒395-8680 飯田市松尾町1丁目22番地	
代 表 者 名	代表取締役社長 木下勝貴	
許 可 番 号	2003070693	
積替保管施設 所 在 地 (施設を有する場合のみ、複数 ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	総務部	
担 当 者 名	向野 浩幸	
連 絡 先	T E L	0265-22-2780
	F A X	0265-23-8899
	電子メールアドレス	soumu@kinoken.co.jp

1 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開実績

- ・運搬車両一覧表（運搬車、車両ナンバー、最大積載量）を事務所内に掲示しました。

2 積替保管施設の地域への公開実績（積替保管施設を有する場合のみ）

施設の名称	施設公開状況			
	日 時	対象者	人数	内 容
な し				

3 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
R6.4～7.3	工場職員 9名	毎月1回「特別安全の日」において実施した。労働災害防止, 交通安全に関する事項他について教育を行った。（講師：工場長）

4 排出事業者、処分業者への協力要請実績

・搬入してくる排出業者に「産業廃棄物排出業者の皆様へ」という注意事項を記載したものを渡し、事前の委託契約、マニフェストの発行等の徹底が出来た。

5 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

・運転手及び社員、取引業者に対し、不法投棄など発見した場合は、直ちに関係機関に連絡し、情報提供を行うよう指示しているが、不法投棄の発見はありませんでした。

6 その他独自に取り組んだ事項についての実績

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

・毎日1回、粉じんの目視検査を行い、結果を記録し、散水等の措置を行った。 ・ダンプの安全運行のため、日常自主点検を行った。 ・平成13年にISO14001を取得し、平成21年6月に「いいむす21ISO14001南信州宣言」に加入し、現在は環境方針に基づき、環境に優しい企業作りに取り組んでいる。 ・令和6年度より電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）を導入している。
--

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等